

患者満足と薬局の働き方改革を支援するカケハシが 設立5周年を記念し特設ページを公開

調剤薬局向けに薬局体験アシスタント「Musubi」を提供する株式会社カケハシ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中尾 豊、代表取締役CEO：中川 貴史、以下「カケハシ」）は、本日設立5周年を迎えました。ご支援くださった方々に感謝し「日本の医療体験を、しなやかに。カケハシ5年間のキセキ」と題した特設ページ (<https://kakehashi.life/5th-anniversary>) を公開しました。企業とサービスが成長した5年間の歩みと、ユーザー薬局の声を紹介しています。なお、設立5周年関連の施策は、本ページにて順次公開予定です。

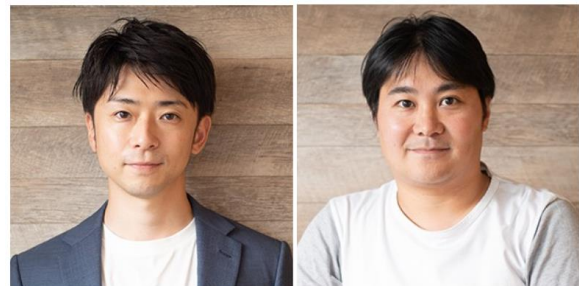


●代表挨拶

「日本の医療に貢献したい」という思いから、2016年3月30日にカケハシを設立しました。私たちを応援してくださった薬剤師や投資家をはじめとする全ての皆さまに心から御礼を申し上げます。

2017年8月に提供を開始した薬局体験アシスタント「Musubi」は、個店から数百店舗規模のチェーン薬局まで全国数百法人にて順次導入が進んでおり、薬剤師と患者さん双方の薬局体験向上を目指す支援の輪が拡大しています。

超高齢社会の日本において、医療をサステイナブルな形で未来へ繋げていくことは、最も重要な社会課題の一つです。カケハシは今までもこれからも、医療従事者の方々とともに、より明るい医療の未来を創造していく主体でありたいと考えています。



(写真左から、代表取締役社長の中尾と代表取締役CEOの中川)

本日で創業から5年。次の5年は、さらなる飛躍の年にしてまいります。医療の受け手と担い手、双方にとって理想的な「しなやかな医療体験」を実現し、日本の医療を未来へつなぐ“カケハシ”となるよう、これからも変わらず皆さまと歩みをともにできたら幸いです。

●薬局体験アシスタント「Musubi」について

これからの薬局に求められる「患者満足」。それは患者さん一人ひとりに向き合う薬局スタッフの「働き方改革」なくして実現するものではありません。そして働き方改革は、適切な「店舗の状況把握」があってこそ。Musubiはその全てをサポートし、薬局・薬剤師と患者さん“双方”の薬局体験を向上させる、従来の電子薬歴とは明確に異なる新時代のサービスです。2017年8月のリリース以来、導入店舗を順次拡大しています。



処方にあわせた薬剤情報、患者さんの健康状態や生活習慣にあわせた指導内容・アドバイスを、Musubiが自動で提示。それを活かした服薬指導を、MusubiのタブレットPCを患者さんと一緒に見ながら行えるようにすることで、薬剤師と患者さんとの円滑なコミュニケーションを実現します。

また、指導中にMusubiの画面をタッチすれば、薬歴の下書きが自動で作成。これにより患者コミュニケーションと薬歴記入が同時並行となり、従来、服薬指導とは別に毎日数時間かかっていた薬歴記入による業務負担が大幅に削減されます。

さらに、こうした業務の状況や店舗の経営状況、患者さんとの関係性をデータで見える化。新たに義務化されることとなった服薬期間中のフォローアップに関しても、専用のアプリによって、現実的な業務フローの構築をアシストします。

サービス紹介 <https://musubi.kakehashi.life/>

●カケハシについて

「日本の医療体験を、しなやかに」をミッションに、医療現場の課題を深く理解し、最新の技術をもって今までにない医療システムを提供することで、社内外の医療従事者と一緒により良い日本の医療の未来を形作っていくことを目指します。

<会社概要>

会社名 株式会社カケハシ

設 立 2016年3月30日

所在地 東京都中央区築地4丁目1-17 銀座大野ビル9F

U R L <https://www.kakehashi.life/>

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カケハシ 広報担当 高橋

メール: inquiry@kakehashi.life

電 話: 03-5357-7853